

地域人材ネット

「まちづくり」は「人づくり」から

安藤 隆一 (あんどう りゅういち)

まちづくり工房「隆」代表



○ 登録者情報

所在地

鳥取県鳥取市

略歴

- 1948年 鳥取県鳥取市生まれ
- 1972年 関西学院大学経済学部卒業、兵庫県職員(神戸商科大学事務員等)
- 1977年 鳥取県職員(雇用政策室長、労働雇用課長、高等技術専門校長、公文書館長)
- 2008年 京都橋大学大学院博士前期課程修了(文化政策学修士)
まちづくり工房「隆」設立、代表に就任
長野県飯田市人材誘導アドバイザー
福知山まちづくり会社タウンマネージャー
しんきん南信州地域研究所主席研究員
- 2009年 中心市街地活性化アドバイザー(中小企業基盤整備機構)
- 2010年 岡山理科大学総合情報学部非常勤講師(行政学、NPO論)
- 2011年 米原市景観まちづくり会議委員
とっとりふるさと元気塾(鳥取市主催)副塾長
- 2014年 長野県シニア大学飯伊学部講師
- 2016年 同志社大学大学院総合政策科学研究科後期課程修了 博士(政策科学)

著書・論文等

『とっとり大好き』編著 鳥取県 1990年
『21世紀を拓く 地域づくり読本』編著 文理閣 2002年
『入門・文化政策』共著 ミネルヴァ書房 2008年
『いいだ・南信州大好き』編著 しんぎん南信州地域研究所 2010年
『観光文化と地元学』共著 古今書院 2011年
『鳥取県まるごと読本』今井出版 2011年
『京都・観光文化への招待』共著 ミネルヴァ書房 2012年
「内発的発展を中心とした地域活性化政策における『ネットワーク、パートナーシップ』の重要性」『しんぎん南信州地域研究所研究紀要』2009年4月
「地域活性化の政策において、内発的発展論が果たす役割に関する考察」『同志社政策科学研究第13巻』2012年3月

○「まちづくり」は「人づくり」から

取組の内容

1 鳥取市における活動

(1) タウン情報誌の創刊

- ① 1978年タウン情報誌「スペース」を鳥取市内で創刊し、編集長就任。
- ② 編集のかたわら、市民劇、ジャズコンサート、フリーマーケット、地酒応援団など企画実施。

(2) 鳥取県のジゲおこし運動

- ① 1992年鳥取県企画課発行の地域おこし情報誌「因伯人」の立ち上げに参画、編集委員。
県内地域おこし運動のネットワークのため「いんばねつの会」を設立、幹事長に就任
- ② 1996年「公民のパートナーシップ」で地域づくりを推進しようと「鳥取県ジゲおこし団体連絡協議会」の設立に参画、初代代表幹事に就任。

(3) 地酒による地域活性化

- ① 1996年「第2回全国酒蔵トラストサミット」開催、実行委員会事務局長
- ② 1997年 秋田～米子市まで、副実行委員長として「地酒列車」を実施。
その後、「地酒サミット」と「地酒列車」をセットで実施。
サミットは日本海側の県、富山、鳥取、秋田、石川、新潟、兵庫の6県で2000年まで開催。

2 福知山市(京都府)における活動

2008年 福知山まちづくり会社タウンマネージャー就任。
「ひとづくり塾」や「まち歩きイベント」を実施しました。

3 飯田市(長野県)における活動

2009年 飯田市と飯田信用金庫が協働で設立したシンクタンク・しんぎん南信州地域研究所の準備段階から参画し、設立後は主席研究員として中心的役割を果たしています。

実績

- ・鳥取市において、タウン誌製作を通して若者のネットワークが形成され、若者による「まちづくり」の嚆矢となりました。
- ・鳥取県内の「地域活性化運動団体」の組織化が図られ、その後の運動の基礎となりました。
- ・福知山の「ひとづくり塾」の塾生も20人を超え、少しずつ「まちづくり」の意識が市民に浸透しつつあります。
- ・飯田市では、毎月「まちづくりのサロン」を主宰して「人の交流」を図るとともに、『いいだ・南信州大好き』(3000部)を刊行して、地元の「誇り」の醸成に努めました。

工夫した点や苦労した点

行政の世界では、すぐに(長期で3年)成果を求められますが、「人づくり」が本当に実現するには大変な時間が要します。その事を理解してもらうことに苦労しました。

ひとことPR

まち全体としては、「経済的活性化」が求められていますが、それを実現する個人はあくまでも「自己実現」のために活動する場合が多いと思います。この調和をどう図っていくかが重要だと考えます。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1	地域経営改革	○	7	まちなか再生
	2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
	3	少子化対策		9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進		10	環境保全
	5	定住促進		11	その他
○	6	観光振興・交流			

連絡先

メールアドレス	ando[アットマーク]koubou-ryu.com	その他	
---------	--	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。

戻る